



小中一貫校 南アルプス市立櫛形中学校

令和4年度グランドデザイン

校訓 「高登彼岸」

高い理想の境地をめざし、その目的地に登りつくよう懸命の努力を惜しまない

学校教育目標

「確かな学力」 「豊かな心」 「健やかな体」

目指す生徒像

- <<> 苦しさに耐えねばり強くやり抜く生徒
- <し> 真剣に意欲的に学び続ける生徒
- <が> 学力を高め将来を切り開く生徒
- <た> たくましい体としなやかな心を持ち思いやりのある生徒
- <中> 中学生として夢を持ち一流をめざす生徒

目指す学校像

- 「心と心が響きあい一人も取り残さない学校」
- (1) 楽しくわかる授業づくりに努める学校
 - (2) 「豊かなかわり」を大切に作る学校
 - (3) 地域に開かれた信頼される学校

目指す教師像

- (1) 高い使命感と情熱を持つ教師
- (2) 優れた指導力と倫理観を持つ教師
- (3) 不易と流行を的確にとらえ学び続ける教師

櫛形地区小中一貫教育 義務教育9年間が目指す教育目標

『櫛形から、世界に羽ばたき未来を拓くあやめっ子』

「ふるさとを愛し、未来を志向し、高い志で多種多様な世界に一步を踏み出す児童生徒の育成」
「対話を通して学び合い、思いやりの心を育て、共生し共創できる人間性豊かな児童生徒の育成」

中学校における目標



令和4年度学校経営重点目標

「学び合い響き合い誇れる学校の創造」 合言葉 ～誇れる櫛中 櫛中 PRIDE～

対話を中心に

学び合う授業実践

- ・くっしータイムの実践を主体的・対話的で深い学びの授業改善に生かす。
- ・授業と諸活動が対話を中心とした学び合いを軸に有機的に機能する。

関わり合いを中心に

響き合う心の教育

- ・対話力の向上を基盤に互いに敬い尊重し合える関係性の構築を目指す。
- ・生徒の多様性を理解し、個々に応じた相談体制の充実を図り支援・指導を行う。

主体的な活動を中心に

誇りの持てる学校

- ・生徒会活動、学級活動、部活動等が生徒の主体的な活動となるよう支援する。
- ・諸活動に生徒一人一人が本気で取り組めるよう目的・目標を明確にする。

・第2次南アルプス市教育振興プラン

「南アルプス市の未来を創る人づくり」～生きる力を育み、故郷を愛する心を培う、南アルプスの教育～

・山梨県教育大綱 ・山梨県教育振興基本計画 ・令和4年度山梨県学校教育指導重点